

〈統計ピックアップ〉

「平成29年版 100の指標からみた沖縄県のすがた」

11月販売開始!!



はいた〜い、10月ないびたん。スポーツぬ秋やいびーしが、今月、わったーわらびんちゃーぬ運動会ぬあいびーくとう、ちむわさわさーそーいびんどー。

今年も、皆さまからの熱〜い??ご要望に応え、「平成29年版100の指標からみた沖縄県のすがた」を販売いたします。

「100の指標からみた沖縄県のすがた」とは…

自然環境、人口、産業・経済などの各分野から100項目を選定し、全国における沖縄県の位置を示したもので、さまざまな角度から沖縄県の特性などについての認識と理解を深めることができる刊行物のこと。お仕事のパートナーとして、お酒の席のお供に、はたまた、家族のコミュニケーションを深めるのに重宝するすぐれもの？

今回は、販売に先立ち、「第6章 安全」の分野から、いくつかご紹介いたしますよ。

HERE WE GO!!

まず始めに、刑法犯の認知件数*からみてみることにしましょう。(表1) 平成26年における、日本一、刑法犯の認知件数が多い地域は、大阪府16.78件のようです。続いて、福岡県12.43件、東京都11.96件と続きます。やはり、大都市圏での犯罪が多いようですね。ちなみに、沖縄県における刑法犯の認知件数は6.95件(全国第30位)と、全国平均の9.54件を下回っているようです。

Table 1: Criminal offenses recognized per 1,000 people in 2014. Columns: Prefecture, 2014 index, Rank, 2014 cases. Okinawa is 6.95 (rank 30).

表1:都道府県別刑法犯認知件数(千人当)(上位・下位3位)(平成26年)



Table 2: Percentage of serious crimes among criminal offenses in 2014. Okinawa is 0.62% (rank 4).

※ 凶悪犯認知件数/刑法犯認知件数

表2:都道府県別刑法犯認知件数に占める凶悪犯の割合(上位・下位4位)(平成26年)



Table 3: Criminal offense detection rate in 2014. Okinawa is 44.1% (rank 13).

※ 刑法犯検挙件数/刑法犯認知件数

表3:都道府県別刑法犯検挙率(認知件数1件当)(上位・下位3位)(平成26年)



* 認知件数とは、犯罪について被害の届出、告訴、告発、その他の端緒(手がかり)によりその発生を警察において認知した件数。

では、「凶悪犯(殺人・強盗・放火・強姦)」に関する犯罪はどのくらいあるのでしょうか。(表2)

平成26年における「刑法犯認知件数に占める凶悪犯の割合」は、埼玉県が0.7%と全国第1位で、次いで、静岡県0.65%、大阪府0.64%と続き、なんと沖縄県、全国第4位(0.62%)となっています。ビックリですね。

ちなみに、平成26年における沖縄県の「認知件数1件当たり刑法犯検挙率」は44.1%(検挙件数*4,356件)と、検挙率、比較的高いようです。おまわりさん、ありがとうございます。(表3)

* 検挙件数とは、犯罪について被疑者を特定し、送致・送付又は微罪処分に必要な捜査を遂げた事件の数。

ところで皆さんは、沖縄県内にどのくらいの警察官がいるのかご存じですか？

平成27年のデータによれば、沖縄県に配置されている「警察官」は2,616人、人口千人当たり1.82人(全国第24位)と、全国平均の2.03人より低い結果となっています。

が、警察署(交番)に注目してみると、「警察署・交番等数(可住地面積100km2当)」は13.3カ所と、全国平均の11.3カ所を上回っているようです。(表4,5)

普段、あまり意識することはありませんが、私たちの安全は、このように守られているのですね。

さてさて、いかがでしたか？なかなか面白かったのではないのでしょうか。

「100の指標からみた沖縄県のすがた」では、これら以外にもたくさんのデータを掲載しております。今回、興味を持たれた方もそうでない方も、是非、お近くの書店*にお出かけいただき、お手にとっていただければと思います。

* 沖縄県統計協会ウェブサイトからご確認ください。

http://www.pref.okinawa.jp/toukeika/kyoukai/kyoukai_index.html

(資料)沖縄県統計協会「平成29年版100の指標からみた沖縄県のすがた」